

最近の県内経済の動き

概要

■県内景気は、緩やかに回復しつつある。

- ・生産活動……鉱工業生産指数(3月)は前月比低下。
- ・個人消費……百貨店・スーパー販売額(3月)は前年比減少、乗用車販売(4月)は前年比増加。
- ・住宅投資……新設住宅着工戸数(3月)は2カ月連続で前年比減少した。
- ・設備投資……非居住用建築着工床面積(3月)は5カ月連続で前年比減少した。
- ・公共投資……請負金額(4月)は3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・雇用情勢……3月の有効求人倍率は前月比上昇、新規求職者数は14カ月連続の前年比減少。
- ・消費者物価…3月の総合指数(前橋市)は前月比0.7%低下、前年同月比1.0%上昇。
- ・企業倒産……4月の件数は3件で前年比減少、負債総額は4億1200万円。

■先行きは、海外の政治・経済動向等に伴う株価・為替変動のリスクが懸念される。

群馬県景気動向指数

■先行指数

3カ月前比で 好転○ 悪化● 横ばい△ 未発表ー

	2017年												2018年	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
新規求人数	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	○	●	○	
新設住宅着工床面積	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	
業況判断来期予測	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	
鉱工業在庫率指数(逆)	○	○	○	●	●	●	○	○	○	△	○	●	○	
日経商品指数	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	
東証株価指数	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
DI (%)	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	83.3	58.3	83.3	50.0	50.0	

■一致指数

	2017年												2018年	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
有効求人倍率	○	○	●	●	●	●	●	△	○	○	○	●	●	
鉱工業生産指数	●	●	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	
建築着工床面積	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	
大型小売店販売額	●	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	○	●	
所定外労働時間	○	○	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	
中小企業売上高DI	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	
鉱工業用生産財出荷指数	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	○	●	○	
DI (%)	71.4	71.4	71.4	28.6	42.9	0.0	42.9	64.3	85.7	57.1	71.4	42.9	57.1	

資料：群馬県

景気動向指数(DI):景気に敏感かつ重要な指標を選定し、そのうち3カ月前と比較して上昇(拡張)を示している指標の割合を表すものであり、景気局面の判断及び予測と転換点の判定に用いる。景気の実勢とほぼ一致して動くものを一致指数、実際の景気の動きから数カ月先行するものを先行指数という。